



2024年1月15日

各 位

上場会社 東京産業株式会社
代 表 者 代表取締役社長 蒲原 稔
(コード番号 8070 東証プライム)
問合せ先責任者 取締役企画本部長 田沢 健次
(TEL 03-5203-7841)

特別損失の計上、2024年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異 および通期連結業績予想の修正（取り下げ）に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じるとともに、2024年3月期の通期連結業績予想を修正（取り下げ）いたしました。また、下記のとおり特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2024年1月15日付け「外部調査委員会への新規調査の委嘱に関するお知らせ」で公表しているとおり、当社が元請として受注している太陽光発電（メガソーラー）工事請負案件において、過年度より多額の追加費用を要する追加工事が発生しており、当該追加工事に係る費用負担について発注者との間では追加費用として見込まれる金額の一部のみを発注者が負担する旨の大枠の合意が2023年6月にはなされていたと考えられるところ、一次下請の施工会社は二次下請への支払いもできず工事遂行が不可能なほどに資金繰りに窮している状況（以下「本件」といいます。）を認識しました。

現在事実関係を含め精査中ですが、本件事実を踏まえ工事請負案件に関連する前渡金65億38百万円に対し2024年3月期第2四半期連結会計期間において、37億14百万円の貸倒引当金（特別損失）を計上しました。

また、当社は、2024年1月15日付け「外部調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」の通り、当社が関連する太陽光発電（メガソーラー）案件に係る長期未収入金の回収可能性の評価等について外部調査委員会を設置して調査（以下「当初調査」といいます。）を行ってまいりましたが、当該調査につきまして、本日、原因分析及び再発防止策を除く事実認定等の部分について、中間調査報告書を受領いたしました。当社は、中間調査報告書の内容を踏まえ、長期未収入金の回収可能性の評価、仕掛品（ID権利）及び長期前払費用等の評価等に関する会計処理について検討した結果、2023年3月末において、長期未収入金44億53百万円に対して39億16百万円の貸倒引当金（特別損失）の計上が必要であると判断し、2024年3月期第2四半期報告書において、当第2四半期連結財務諸表の期首の利益剰余金の額に反映しています。

2. 業績予想値と実績値との差異について

2024年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (△損失)	1株当たり 四半期純利益 (△損失)
前回発表予想(A)	百万円 35,000	百万円 1,650	百万円 1,750	百万円 1,200	円 銭 46.25
実績値(B)	30,694	416	808	△3,150	△121.37
増減額(B-A)	△4,305	△1,233	△941	△4,350	
増減率(%)	△12.3	△74.7	△53.8	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	33,908	1,706	2,059	1,298	50.04

2024年3月期通期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 3,300	百万円 3,500	百万円 2,400	円 銭 92.50
今回修正予想(B)	-	-	-	-	-
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	63,888	3,106	3,351	469	18.10

3. 修正の理由

2024年3月期第2四半期においては、電力事業セグメントにおいて上期受注を予定していた複数の案件の成約が後ろ倒しとなったこと等を主因として売上高は計画比12.3%減の306億94百万円となりました。また、「1. 特別損失の計上について」における本件に関連し、工事原価が10億82百万円増加したことにより、営業利益は計画比74.7%減の4億16百万円、経常利益は53.8%減の8億8百万円となり、特別損失発生により四半期純損失は31億50百万円となりました。

なお、2024年1月15日付け「2024年3月期第2四半期報告書に係る四半期レビュー報告書の結論の不表明に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、本件にかかる売上高、売上原価、工事損失引当金等の会計処理が適時・適切に行われていなかった可能性があることから、2024年3月期第2四半期の四半期連結財務諸表について、当社会計監査人の有限責任 あずさ監査法人より、結論を表明しない旨の四半期レビュー報告書を手入しております。当社としましては、本件に関する外部調査委員会による調査に全面的に協力し、結論不表明の根拠となった事象についての調査を早急に進めその解消に努めてまいります。調査の結果、今回公表しました実績値について修正となる可能性がございます。

2024年3月期通期連結業績予想については、2024年1月15日付け「外部調査委員会への新規調査の委嘱に関するお知らせ」および「2024年3月期第2四半期報告書に係る四半期レビュー報告書の結論の不表明に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、本件事案について、会計処理（勘定科目、金額および計上時期）に重要な影響を及ぼす可能性および過去の開示済み財務数値にも影響を及ぼす可能性があるため、当社は、当該工事案件について追加工事費用の集計および見積りの適時性・適切性等ならびに同様の問題が懸念される類似工事案件の有無等に関して、先行する事案に関する調査を委嘱している外部調査委員会へ追加して本件調査の実施を委嘱することを2024年1月15日に決定し、現在、調査を開始しております。

外部調査委員会からの最終的な調査報告書の受領は、早ければ2024年3月中旬を予定しておりますが、現時点において外部調査委員会の調査報告が2024年3月期通期連結業績に与える影響が不明であり、また、調査報告書の受領後、連結業績数値の確定までには一定の時間を要することが予想されます。これらの状況を踏まえ、2024年3月期通期業績予想を取り下げ、未定とさせていただきます。

配当につきましては、期末配当は一株当たり18円、年間では一株当たり36円と前回発表予想から変更ございません。

今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

株主や投資家をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

（注）本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上